

令和 7 年度 新潟県特別支援教育研究大会新潟大会 (第一次案内)

「一人一人が輝きながら 共に支え合い 未来を創る子どもたち」
～ 共生社会の実現に向けて、私たちはどうつながり合い、子どもたちの成長をどう支えるか ～

令和7年8月1日(金)

令和 7 年度 新潟県特別支援教育研究大会新潟大会を別紙要項のとおり開催いたします。

本研究大会を主催する新潟県特別支援教育研究会は、特別支援学級・通級指導教室を設置する全ての小・中学校、義務教育学校、特別支援学校、そして本会の趣旨に賛同する学校で構成する県内最大級の研究組織であり、昭和 28 年の設立以来、数多くの会員の熱意と努力に支えられながら、本県における特別支援教育の充実・発展に寄与してまいりました。

本研究大会は、これまで上・中・下越・佐渡地区で行っていた大会を統合し、令和 8 年 10 月に新潟県で開催される、第 65 回全日本特別支援教育研究連盟全国大会新潟大会のプレ大会として位置付け、開催するものです。

学校現場で子どもたちと向き合い、一人一人の自立と社会参加を目指して支援を続けている皆様や、学校と連携した支援を進めている関係機関などの皆様にとって、これまでの取組を見つめ直し、今後の支援の在り方について共に考えを深めていく貴重な機会になると考えています。ぜひ、多くの皆様からご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

令和 7 年 1 月吉日

令和 7 年度 新潟県特別支援教育研究大会 新潟大会実行委員長 後藤 和広

主催

新潟県特別支援教育研究会

共催

新潟県小学校長会 新潟県中学校長会 新潟県高等学校長協会 新潟県特別支援学校長会
新潟市小学校長会 新潟市中学校長会

主管

新潟県特別支援教育研究大会 新潟大会実行委員会

後援

新潟県教育委員会
新潟市教育委員会
公益財団法人日本教育公務員弘済会新潟支部
一般財団法人新潟県教職員厚生財団
新潟県手をつなぐ育成会

大会開催要項

- 1 大会主題 「一人一人が輝きながら 共に支え合い 未来を創る子どもたち」
～ 共生社会の実現に向けて、私たちはどうつながり合い、子どもたちの成長をどう支えるか ～

2 趣 旨

国際社会の潮流を踏まえ、教育分野において我が国は、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築するため、就学相談・就学先決定の在り方の変更、合理的配慮の提供と基礎的環境整備、多様な学びの場の整備と関係機関の連携、ICTの活用など様々な取組を推進してきた。令和3年には、中央教育審議会答申において「令和の日本型学校教育」の姿が示され、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現が求められるようになった。

私たちは従前より、子ども一人一人のニーズに応じた教育を展開している。自分のよさや可能性への気づき、他者を思いやる行動、仲間との協働などが促進されるよう、子ども一人一人の実態に応じた指導・支援を関係機関との連携を図りながら展開してきている。その中で得てきた知見や課題を整理し、私たちが共有することは、特別支援教育はもちろん今後の学校教育の発展にとって極めて重要である。

以上により本大会のテーマを設定した。多くの皆様と研究協議を深め、目の前の子どもの健やかな成長に繋げるとともに、私たちのマインドの高揚を図り、特別支援教育の充実・発展を目指したい。

- 3 大会期日 令和7年8月1日（金）

- 4 会 場 新潟テルサ

新潟市中央区鐘木 185-18 Tel. 025-281-1888

5 参加者

幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校・大学等の職員

各教育委員会 特別支援教育研究者 関係団体の方 保護者 特別支援教育に関心のある方

6 日 程

9:30	10:00	10:30	11:30	12:30	13:30	15:00
受付 (30)	開会式 (30)	全体指導 (60)	講演 (60)	休憩 (60)	分科会 (90)	

* 指導が終わった分科会から終了

7 全体指導

新潟県教育庁義務教育課特別支援教育推進室 指導主事
新潟市教育委員会特別支援教育課 指導主事

8 講 演

演題：「ズレ（相違）から生み出す未来の可能性 - 社会・学校・エトセトラ -」

講師：新潟大学教育学部 教授 有川 宏幸 様

9 分科会

番号	分科会名（仮）	提案者
1	通常の学級における特別支援教育	新発田市立御免町小学校 教諭 田邊 美紀
2	通級による指導（発達障害通級）	新潟市立荻川小学校 教諭 鈴木 綾子
3	特別支援学級（自閉症・情緒障害）の教育活動	長岡市立青葉台小学校 教諭 安中 順子
4	特別支援学校の教育活動	新潟県立新発田竹俣特別支援学校 教諭 山本 綾
5	交流及び共同学習	南魚沼市立総合支援学校 教頭 奥村 貴宏

10 諸経費

大会参加費（資料代） 1,000円
弁当代 1,000円（必要な方のみ）

11 ホームページ

第一次案内を新潟県特別支援研究会のホームページにも掲載しています。
どうぞご覧ください。
<http://www.niigata-inet.or.jp/kentokusiken/>

12 その他

大会参加の申込み方法は、第二次案内（令和7年5月発送予定）にてお知らせいたします。

13 問い合わせ先

大会事務局

〒951-8131

新潟市中央区白山浦1丁目207番地3

新潟市立鏡淵小学校 内

TEL : 025-265-4111

FAX : 025-265-4112

E-mail : tokusi@niigata-inet.or.jp

実行委員長	新潟市立鏡淵小学校	校長	後藤 和広
事務局長	新潟市立鏡淵小学校	教諭	佐藤 快海